

第1号議案 平成30年度事業報告並びに収支決算の承認について

平成30年度事業報告

1. 販売事業者起因するLPガス事故撲滅の推進

(1) LPガス保安高度化運動に向けた調査の実施

全国のLPガス販売事業者が取り組んでいる保安高度化に向けた「燃焼器具交換・安全機器普及状況等調査」を昨年に引き続いて実施した。9月末に愛知県独自調査、3月末に全L協調査の計2回報告書の提出を求めた。これは、各事業者が保安対策状況を確認することで、販売事業者の保安意識の高揚と設備の安全対策、供給機器の期限管理の徹底が図られることにより、保安高度化の推進によるお客様への安全・安心の提供と事故の撲滅を目的としている。

実施期間	平成30年4月から平成31年3月末
報告書提出	9月末現在と3月末現在の2回（参考－①）

(2) 県主催による販売事業者保安講習会の実施協力

愛知県が主催する液化石油ガス販売事業者（経営者又は保安担当者）を対象にした保安講習会に参加協力し、販売事業者の意識高揚を図った。また、協会担当の講習では「業務主任者の職務について（平成30年10月改訂版）」テキストを法規技術委員会選抜メンバーで作成し、講師を担当した。

実施期間等	平成30年10月5日から10月26日の間に6会場（6回）
受講者数	合計611名（参考－②）
内容	・最近の事故事例について ・立入検査結果等について ・「液化石油ガス法の改正内容の解説」について ・業務主任者の職務について（平成30年10月改訂版） ・その他

(3) 高圧ガス保安法、液化石油ガス法の各種基準、関係法令等遵守の徹底

高圧ガスを取扱う販売事業者に対して、法に定められた各種基準を遵守し、自主保安の推進を図るため、経済産業省商務情報政策局産業保安グループガス安全室等から通知された法令改正、通達等の周知を徹底した。

商務情報政策局産業保安グループガス安全室等から通知された主な文書
・平成30年度液化石油ガス販売事業者等保安対策指針について ・都市ガスにおける消費機器の再調査に係る通知漏れ等について ・食品工場及び業務用厨房施設における一酸化炭素中毒事故の防止について ・住宅塗装工事等におけるガス機器の給気・排気部の 閉塞による一酸化炭素中毒事故の防止について ・建設工事等におけるガス管損傷事故の防止について ・改元に伴う各省庁における元号による年表示の取扱い等について

(4) 事故原因の調査・分析等並びに資料作成

事故発生の原因を調査・分析し、事故情報として会報並びに会議等で周知し、事業所における事故防止対策、従業員の保安教育資料とした。(参考-③)

2. 一般消費者等に起因するLPガス事故撲滅の推進

(1) お客様懇談会の実施

① 協会主催お客様懇談会【公益目的実施事業】

地域に根差した保安活動の取り組みへの理解を深め、安全・安心で快適な生活を送る上でなくてはならない、頼れる「まちのガス屋さん」をアピールするべく、各地域のお客様と地域密着のLPガス販売店との懇談を実施した。

実施期日	平成30年6月22日
場所	名鉄ニューグランドホテル（名古屋市中村区）
出席者	・お客様代表 愛知県生活学校運動推進協議会、 愛知消費者協会 各団体代表 計20名 ・中部近畿産業保安監督部保安課 ・中部経済産業局資源エネルギー環境部燃料課 ・愛知県防災局消防保安課 ・協会長、副会長、各支部長
内容	・お客様代表、来賓あいさつ ・出席者紹介 ・協会の概要説明 ・懇談（事前に寄せられた質問事項等について、質問・意見、LPガス供給設備の安全対策について、燃焼機器の安全対策等） ・平成30年版保安カレンダーの抽選会

② 支部主催お客様懇談会【公益目的実施事業】

地域のお客様と懇談することによって、地域に密着した情報を交換し、その地域にあった風土と社会文化活動を共有することで、地域に即した保安活動を展開するための対策として実施した。

・支部開催状況

開催日	支部名	開催場所
10月17日	西部支部	尾張一宮駅前ビル Iビル
10月24日	西三河支部	岡崎ニューグランドホテル
11月6日	尾張支部	(株)パロマ 大口工場
11月7日	東三河支部	サーラプラザ豊橋
11月16日	中央支部	リンナイ(株)中部支社

・開催内容

- 1) 支部（地域）における保安及び災害活動対策状況
- 2) お客様との質疑応答による懇談
- 3) 地震対策及びガス栓誤開放防止策等

(2) お客様施設見学会の実施【公益目的実施事業】

愛知県の消費者団体と協賛して、L P ガス保安について研修会を実施した。平成30年度は、リンナイ株式会社大口工場でビルトインコンロや食洗機の製造工程を見学、I・T・O株式会社滋賀工場にて災害用バルクを見学し、お客様にL P ガスを身近に触れていただいた。

実施期日	平成30年11月14日
場 所	リンナイ株式会社大口工場（丹羽郡大口町）
出席者	愛知消費者協会（L P ガス消費者）33名
内 容	L P ガスの災害時対策について L P ガスの安心・安全な使い方について

実施期日	平成30年12月4日
場 所	I・T・O株式会社滋賀工場（滋賀県米原市）
出席者	愛知県生活学校運動推進協議会役員（L P ガス消費者）40名
内 容	L P ガスの災害時対策について L P ガスの安心・安全な使い方について

(3) 放置容器回収事業

県内5支部と連携し、「愛知県L P ガス放置容器処理要領」に基づいて放置容器の回収処理に取組み、容器の廃棄に伴う事故防止に努めた。

平成30年度放置容器回収本数 194本

3. 防災体制構築の推進

(1) 各種防災訓練への参加

① 高圧ガス移動防災訓練の実施

高圧ガスの輸送中の事故等不測の事態に備えて、災害防止に係る技術等の習得を目的とした「高圧ガス移動防災訓練」を愛知県並びに愛知県高圧ガス地域防災協議会が主催して実施した。L P ガス充填所等防災事業所担当者が出席して実施した。今回は該当地域となる西部支部青年委員が協力し、ガス漏えい閉止訓練に参加し、緊急時に対応できるよう技能向上を図った。

実施期日	平成30年10月19日
場 所	岡崎中央総合公園 美博第3駐車場（岡崎市）
出席者	596名
内 容	・液化酸素タンクローリ事故発生時の通報及び応急措置訓練 ・水素ガスの燃焼実験 ・空気呼吸器装着の実演及びアンモニアガス漏えい処置訓練 並びにモノシランガスの疑似爆発実験 ・アセチレンガス容器の消火訓練及び逆火防止器作動実験 ・正しい容器積載方法の実演及び液化石油ガス容器バルブからの ガス漏えい閉止訓練並びに液化石油ガスの燃焼実験
展 示	・液化石油ガス用災害バルク供給システム等 ・液化窒素・液化酸素の展示観察及び液化窒素による体験実習

② 支部防災訓練の実施【公益目的実施事業】

愛知県L P ガス災害対策要綱に定める組織をもって、指定地方公共機関としての職務を確実に実行できるための技術習得を目的に、担当の西三河支部主催で訓練を実施した。

実施期日	平成30年10月3日から11月9日の間に6回
場所	愛知県L P ガス協会岡崎分会 他5会場
担当	西三河支部
内容	協会BCPを基準とした下記の説明及びデモンストレーション ・災害時における支部の役割 ・過去の災害事例の検証 ・災害時に備えた事前準備及び心構え ・災害時における支部、地区・分会、販売店、それぞれの対応と流れ

③ 愛知県・津島市総合防災訓練への参加

愛知県及び地元市町村が主催して大規模災害時における防災関係機関の連携体制の確立と、住民の防災意識の高揚を図るため、総合的な防災訓練が実施された。本協会では開催地区の液化石油ガス販売事業者が応援要員として協力し、防災に関する保安啓発及び地域との連携についての訓練に参加した。

実施期日	平成30年8月26日
場所	東公園（津島市）
主催	愛知県・津島市
担当	西部支部
内容	・防災啓発パネル等の展示 ・L P G 発電機や照明、ハソリの展示

(2) 中核充填所等防災訓練の実施

① 愛知県中核充填所防災訓練の実施

愛知県中核充填所等委員会が中心となり、供給連携計画に基づいて、大規模災害の発生を想定して、中核充填所と地域の行政並びにL P ガス協会等業界団体との連携の確認を行った。今回は、行政担当窓口との調整を想定した情報伝達訓練のほか、他系列容器の充填訓練等を行った。

実施期日	平成30年10月17日
場所	株式会社エス・アイ東海
出席者	100名（愛知県下16か所の中核充填所関係者を含む）
内容	・I P 無線機を使用した情報伝達訓練 ・非常用発電機始動訓練 ・被災L P ガス設備の復旧作業説明 ・L P G 車、F R P 容器の展示、説明 ・他系列容器充填訓練 等

② 中部圏直下型地震を想定した訓練の実施

石油備蓄法の改正に伴い、石油ガス輸入事業者（中核充填所）等が経済産業省に提出した「災害時石油ガス供給連携計画届出書」に基づく第四地域（愛知・岐阜・三重・石

川・富山各県)の実施訓練を行った。また、中核充填所等委員会を開催し、実施訓練の打ち合わせを行った。

実施期日	平成30年11月28日
被災想定	午前9時30分から、三重県南方沖を震源とする震度7の地震が発生。三重県中南部及び愛知県渥美半島の各沿岸部において2～10mの津波が発生した。
訓練内容	衛星電話、電話、メール等による被災状況の報告等情報伝達訓練

(3) 各市町村との災害協定の締結

各分会において地元行政と「災害時における液化石油ガス等の優先供給に関する協定書」の締結を進め、災害時の対応を強化した。

(4) その他災害対策事業

① 協会BCPの作成【公益目的実施事業】

大規模災害(南海トラフ大地震等)発生時において、役職員等の安全を確保するとともに、協会会員が関係機関と連携して必要な活動を継続するための適切な支援を推進するために、協会としての対応体制や行動等を取りまとめることを目的に協会BCPを作成した。

② IP無線機の導入【公益目的実施事業】

災害時における通信手段の確保を目的として、IP無線機を取得した。また、災害発生時に備えて、そのIP無線機を使用した通報訓練を平成30年8月から毎月1回実施した。

③ 緊急通行車両等の事前届出の実施

指定地方公共機関として、LPガス配送車等の緊急通行車両の事前届出の手続きを継続実施した。

④ ガス放出防止器設置促進事業

ガス放出防止器の設置促進対策として、昨年に引き続き毎年1回全国一斉LPガス保安高度化運動普及状況の報告(愛知県独自で9月末現在の報告)にガス放出防止器の設置状況調査を実施した。また、調整器の期限交換と同時にガス放出防止器の設置を推進することで、ガス放出防止器の設置率向上を図った。

消費者戸数	781,324戸
設置戸数	728,816個
設置率	93.27%

4. 販売事業者の経営基盤強化の推進

(1) お客様キャンペーン事業の実施

お客様と接する機会と対話の機会を持つことにより、LPガスのイメージアップと高効率燃焼器具等の販売促進を図る目的としてお客様キャンペーンを実施した。

平成30年度も、お客様が応募しやすいハガキと高効率燃焼器具等の販売促進チラシが一体化したものを作成し、全てのお客様を対象として販売店から応募ハガキを配布した。

平成31年1月16日に抽選を行い、抽選で470組のお客様に豪華賞品を発送した。(参考-④)

ハガキ購入数	33,124セット
応募数	4,717通 (応募率14.2%)
当選本数	470本 (当選率10.0%)
実施期間	平成30年10月1日から12月31日 (3ヶ月間)

(2) LPガス自動車の普及促進

環境デーなごや2018への参加

名古屋市主催の「環境デーなごや」に出展し、環境にやさしいクリーンエネルギーとしてLPガス自動車を広く市民にPRした。

実施期日	平成30年9月15日
会場	久屋大通公園 久屋広場 (名古屋市中区栄)
展示車両	ジャパントクシー(トヨタ)、プロボックス(トヨタ)、NV200(日産)

(3) 高効率燃焼器具の普及促進

① 平成30年度 (第14回) Gラインセミナー事業

愛・三・岐Gラインが主催してセミナーを開催した。機器販売キャンペーンの実績紹介並びに経営力アップのための講演に参加した。

実施期日	平成30年9月7日
場所	キャッスルプラザ (愛知県名古屋市)
参加者数	231名 (うち愛知県125名)
内容	1. 平成29年度機器販売キャンペーン実績紹介 2. 講演 演題:「理念とビジョンによる行動変革 ～麒麟ビール高知支店V字回復に学ぶ 勝つための法則～」 講師:田村 潤 氏

② 支部・分会主催による燃焼器具等の展示会の実施

Siセンサーコンロ、エコジョーズ等の高効率燃焼器具の販売促進活動の一環として各支部、分会の積極的な計画による燃焼器具展示会を開催し普及促進を図った。
(参考-⑤)

(4) 火育・食育の実施

① 「親子クッキングコンテスト」東海大会に参加

ウィズガスCLUBが主催して実施された第12回親子クッキングコンテストに岐阜県、三重県LPガス協会及び都市ガス事業者各社と共に参加した。

愛知県協会は、都市ガス地域外の小学校に参加依頼等をして募集活動を実施した結果、

523通の応募があった。

書類審査の後、1組が平成30年12月8日に東邦ガス栄クッキングスタジオで開催された東海大会（実技大会）に出場し、仲良し親子賞の入賞を果たした。

応募用紙の配布枚数	9,700枚（愛知県協会）
応募数	523通（愛知県協会）

② 保安カレンダーの配布

液化石油ガス法で定められた周知として、一般消費者等向けに保安カレンダーを作成した。抽選により豪華な景品をプレゼントする当選番号を入れ、販売店を通してお客様へ配布した。

今回のテーマは「おうちでカフェ」とし、自宅で簡単にできる料理とそのレシピ、クイズを掲載し、食育活動に貢献した。

また、6月に開催したお客様懇談会で、お客様代表による保安カレンダーの抽選会を実施し、当選番号を新聞掲載した。（参考－⑥）

配布枚数 2ツ折 99,240枚
頁物 109,303枚

③ 新聞広告掲載【公益目的実施事業】

愛知県、岐阜県、三重県3県合同により、火育・食育をテーマとして「10月10日はLPガスの日」の新聞広告を掲載した。LPガスを家庭内エネルギーとして大切なものと認知していただき、LPガスのイメージアップを図った。

内 容	新聞広告（参考－⑦） 中日新聞 朝刊 全5段 1紙×1回
掲 載 日	平成30年10月10日
掲 載 範 囲	愛知・岐阜・三重県の地域
発 行 部 数	1,531,124部（愛知県内）

5. 専門委員会事業

(1) 法規技術委員会

① 平成30年度液化石油ガス販売事業者保安講習会の資料作成検討等

「業務主任者の職務について（平成30年10月改訂版）」を作成し、愛知県主催の販売事業者保安講習会の技術資料として使用した。法規技術委員が講師を務め、高圧ガス保安協会発行のLPガス販売事業の手引きと保安講習会用資料を用いて、業務主任者の役割・職務等についての講習を行った。

② 愛知県並びに愛知県液化石油ガス教育事務所等への講師派遣

愛知県が主催して実施している液化石油ガス販売事業者保安講習会、高圧ガス保安協会愛知県液化石油ガス教育事務所が主催する資格取得等の講習会に講師として派遣し、

有資格者等の保安指導及び液化石油ガスに係る資格の取得に努めた。

③ 法規技術委員研修会の実施

新コスモス電機株式会社、両元産業株式会社にて研修会を実施。それぞれ施設長に説明いただきながらショールームをはじめとした施設や機械、工場について見学を実施した。

(2) エルピーガススタンド保安委員会

① LPガススタンドの保安啓発

LPガススタンド施設の保安啓発及び容器再検査期限の管理の徹底を図った。

② LPG車の展示会の実施

名古屋市が主催する展示会「環境デーなごや2018」に参加し、ジャパントクシーはじめLPG車3台を展示し、広く一般の方々にLPG車の普及促進を図った。

③ スタンド自主検定の実施

スタンド設置のディスプレイについて、計量法に基づく法定検査のほか、計量器適正化事業として自主検定を実施した。

④ スタンド研修会の実施

平成30年11月6日に研修会を行い、トヨタ自動車東日本株式会社にてLPG車製造現場を見学した。

実施期日	平成30年11月6日
参加者数	9名
内容	・トヨタ自動車東日本株式会社 東富士工場見学にてLPG車製造現場見学 ・意見交換・質疑応答

(3) 中核充填所等委員会

中核充填所防災訓練の計画立案や実施に向けた準備、課題の検討等を行った。また、第四地域石油ガス供給連携計画に基づく訓練に参加協力した。

(4) 需要開発推進委員会

お客様キャンペーン事業の企画及び募集、保安カレンダーのデザイン選定等、全L協需要開発委員会の愛知県における実行組織としての活動を行った。

(5) 卸・流通委員会

① 全L協常任理事会等の対応

委員会を開催し(一社)全国LPガス協会理事会並びに専門委員会等の結果を踏まえ、活動状況等の情報交換をした。

② お客様キャンペーン事業への協力

高効率燃焼器具等の普及促進のため、お客様キャンペーン事業に当委員会から選出された需要開発推進委員が企画立案等に協力し、事業推進に努めた。

③ 8月29日 卸・流通委員会 サンリン株式会社訪問

実施期日	平成30年8月29日
会場	サンリン株式会社 本社、塩尻検査施設（長野県）
参加者数	14名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・告示検査について ・施設概要、再検査システムの説明 ・検査実績、データ分析 ・ガス回収車両によるバルク貯槽残留ガスの回収 ・検査施設の作業によるバルク貯槽残留ガスの回収 ・検査作業（窒素置換・厚さ測定・内部観察）

(6) 青年委員会

① 廃棄ガスメーター回収事業（平成11年度からの継続事業）

産業廃棄物の処理問題の解決に向けて平成11年度から継続している「廃棄ガスメーター回収事業」を実施した。この事業で得た収益金は社会貢献事業として利用するという趣旨や目的等を会議等で再度会員に周知徹底し、積極的な協力を求めた。（参考－⑧）

平成30年度分の収益金 698,140円

② 防災学習の取組

昨年度に引き続き、合計3回の防災学習（イベント）の出前授業を行った。

実施日	講習名	場所
6月26日	防災学習	知多市立旭南中学校
7月5日	防災学習	愛知県立海翔高校
11月18日	親子向け防災イベント	知立市立知立西小学校

(7) 保安機関委員会

調査員研修会を実施し、定期供給設備点検並びに定期消費設備調査における注意事項や関係法令等説明し、保安等の向上を図った。

実施期日	平成30年7月31日
会場	株式会社パロマ 名古屋研修センター（清須市）
参加者数	13名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・バルク貯槽に関する定期供給設備点検 ・工場見学 ・法令・(30年度の) 事故事例・立入結果

(8) 容器検査所委員会

L P ガス50kg容器ネックリングねじ部のガス漏れについて、委員会で話し合いを行い対応策について検討した。

6. 補助・受託事業

(1) 愛知県の商業振興事業費補助事業

愛知県商業振興事業費補助金の実施要綱に基づく補助金を申請し、対象事業を実施して

補助金を受けた。

(2) L P ガスお客様相談所事業

愛知県L P ガスお客様相談所を開設し、新聞広告等に相談所の連絡先を掲載して広く一般のお客様に周知し、L P ガスに関する様々な相談内容に応じた。また、相談を円滑に処理するため委員会を開催して今後の対応を検討した。平成30年度は、他事業者からの切り替えの勧誘及び供給設備・消費設備の撤去と費用に関する問合せが多くあった。

- ・実施期間 平成30年4月1日から平成31年3月31日
- ・相談処理件数 60件（参考－⑨）
- ・愛知県L P ガスお客様相談所委員会の開催

実施期日	平成31年2月20日
場所	名鉄グランドホテル（名古屋市中村区名駅）
内容	・平成30年度お客様相談概要中間報告（4月から12月）について ・平成30年度L P ガス一般消費者等事故発生状況並びに経済産業省からの注意喚起について ・平成30年度上半期L P ガス快適生活向上運動の実施状況について ・お客様向けの活動について ・液化石油ガス市況調査等について

- ・お客様相談所関係広報事業

中日新聞掲載	7回
くらしの広場掲載（愛知消費者協会）	1回
愛知県生活学校運動推進協議会大会プログラム	1回

(3) 石油ガス地域防災対応体制整備事業

経済産業省の補助を受け、愛知県中核充填所等防災訓練の実施並びに中部圏直下型地震を想定した訓練（情報伝達訓練）の実施を行った。

7. その他事業

(1) 広報事業

① あいちのL P ガス発行事業

「あいちのL P ガス」を作成発行し、会員等にL P ガスに関する情報を提供するとともに、協会活動等の周知をした。

名称	「あいちのL P ガス」
発行日	毎月15日
発行部数	14,460部
配布先	会員及び関係官庁、団体等

② 「あったかさわやかクラブ」事業【公益目的実施事業】

- ・お客様向け情報誌の発行

地域の歴史、名店とそこに密着したL P ガス産業を紹介し、地域のお客様にクリーン

で災害時に便利なLPガスをPRすることを目的として発行した。(参考-⑩)

- ・「あったかさわやかクラブ」42号、43号
- ・発行サイズ A5 縦半分 14ページ
- ・発行部数 4万部(43号はホームページ掲載のみ)
- ・発行時期 8月及び翌年1月
- ・配布 取材先店舗、取材地域のLPガス販売店、消費者団体、LPガス保安センター等

42号
長久手市 ・小牧・長久手の戦い ・長久手市産米粉、伝統野菜「真菜」の紹介 ・飲食店などLPガス消費者 ・長久手市のLPガス販売事業者の紹介
43号
豊明市 ・桶狭間の戦い ・食虫植物「豊明のナガバノイシモチソウ」 ・カリフローレ、豊明大根炊き祭り、ひきずり鍋について ・豊明市のLPガス販売事業者の紹介

また、LPガスを使用した地域の料理を紹介し、より多くの地域のお客様に暮らしに役立つ、安心して便利なLPガスをPRすることを目的として女性版を発行した。

(参考-⑪)

- ・タイトル 「あったかさわやかクラブ女性版」12月号、2月号
- ・掲載 東海エリアで暮らす女性に役立つ情報サイトへ掲載
- ・掲載時期 12月及び翌年2月

12月号
・アレンジ可能な煮込料理とお手軽スイーツのレシピ紹介 ・料理とLPガスの美味しい関係の紹介
2月掲載
・愛知の特産品で作る五平餅と芋けんぴのレシピ紹介 ・料理とLPガスの美味しい関係の紹介

③ 協会ホームページの活用による情報サービスの提供

協会ホームページの大幅なりニューアルを行い、会員及びお客様等に保安情報サービスを提供及び愛知県液化石油ガス教育事務所の各種講習会の受付業務をインターネットで実施して会員及び一般のお客様へのサービスの向上に努めた。

今回のリニューアルでFacebook、Instagramとの連携を行い、より広域な情報提供を行った。

(2) 表彰

① 協会長表彰

協会長表彰要領に基づき、L P ガスによる災害防止に著しく成果を収めた優良事業所、永年にわたり L P ガス業界の保安に尽力した保安功労者、優良事業所、優良製造保安責任者等、優良従業員の表彰を行い、販売事業者の保安に対する意識高揚を図った。

実施期日	平成30年5月25日		
場 所	熱田神宮文化殿		
表 彰 者	保安功労者	6名	
	優良事業所	4事業所	
	優良製造保安責任者等	11名	
	優良従業員等	16名	

② 愛知県知事表彰

協会役員等として、また、支部分会の役員として永年にわたり保安確保に努め、高圧ガスによる災害防止に尽力し、業界の発展に寄与した功績により、保安功労者、優良事業所、優良製造保安責任者等として推薦し知事表彰を受賞した。

実施期日	平成30年10月29日		
場 所	愛知県産業労働センター ウィンクあいち		
表 彰 者	保安功労者	土屋 祐司	(株式会社エネポート)
	〃	秦野 滋	(株式会社ハタノ)
	優良事業所	三河商事株式会社	
	優良製造保安責任者等	中井 孝和	(東邦液化ガス株式会社)

③ 高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰

協会役員等として永年にわたり保安確保に尽力し業界の発展に寄与した功績により、高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰を受賞した。

実施期日	平成30年11月21日		
場 所	名鉄ニューグランドホテル		
表 彰 者	保安功労者	山本 守正	(株式会社山本商店)

④ 高圧ガス保安協会長表彰

協会役員等として永年にわたり保安確保に尽力し業界の発展に寄与した功績により高圧ガス保安協会長表彰候補者として推薦し受賞した。

実施期日	平成30年10月26日		
場 所	ANA インターコンチネンタルホテル東京		
表 彰 者	保安功労者	木村 喜信	(伸榮商事株式会社)

⑤ 高圧ガス保安経済大臣表彰

販売業者として長年にわたり地域のお客様の保安の確保と業界発展に寄与した功績により、経済産業大臣表彰候補者として推薦し受賞した。

実施期日	平成30年10月26日
場 所	A N A インターコンチネンタルホテル東京
表 彰 者	優良販売業者 ガステックサービス株式会社 豊橋営業所

(3) L P ライフ事業

L P ライフ事業規約に基づき事業を実施した。(参考-⑫)

募集期間	平成30年7月から9月末
加入事業所	402事業所
掛 金 額	3,673,850円

(4) その他の事業

① 消費者向け特定商取引法関係チラシの作成

愛知県警察本部生活安全部の協力のもとに、オレオレ詐欺並びに悪質な訪問販売への対応としてブローカー対策チラシを作成し、有償頒布した。

② 料金透明化についての取組み並びに災害対策

会員向けに店頭表示用の料金表の雛形と、災害時の対応についてアクションプランシートを配布し、料金透明化に向けた取組みと災害対策の推進を行った。

③ 収益事業の実施

保安カレンダーの作成、講習テキスト及び問題集、周知文書並びに点検票等各種帳票類の販売を行った。

④ 他団体事業への協力

(一社) 全国L P ガス協会、中部地区L P ガス連合会等他団体が実施する委員会活動等の各種事業に協力した。

⑤ 5支部との連携事業の実施

支部防災訓練、展示会、放置容器回収の各種事業を、県内5支部と連携して実施した。

⑥ 各種講習会の実施

・6月18日 取引適正化についての講習会

実施期日	平成30年6月18日
会 場	ローズコートホテル (名古屋市中区栄)
参加者数	172名
内 容	・「改訂液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」 講 師：経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油流通課 企画官 谷 浩 氏

・ 8月9日 バルク20年問題講習会

実施期日	平成30年8月9日
会場	名古屋企業福祉会館（名古屋市中区栄）
参加者数	88名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国のバルク20年問題への取組について ・ バルク貯槽取替えについて ・ バルク貯槽取替えにリースを使う

・ 2月26日 丙種化学（液石）検定直前講習

実施期日	平成31年2月26日
会場	（一社）愛知県LPガス協会（名古屋市中区大須）
参加者数	10名
内容	丙種化学（液石）検定合格に向け、協会が希望者を対象に直前講習会を実施した。

・ 2月28日 LPガス充填所連絡会議の開催

実施期日	平成31年2月28日
会場	名古屋企業福祉会館（名古屋市中区大須）
参加者数	66名
内容	災害時におけるLPガス充填所の被害状況の報告体制をはじめとした災害対策等について、LPガス充填所向け講習会を実施した。

・ 3月26日 軽減税率とキャッシュレス決済を学ぶ講習会

軽減税率制度とキャッシュレス決済について、実施時期や実際に適用された際の疑問点の解消と理解を図るため講習会を実施した。

実施期日	平成31年3月26日
会場	名古屋企業福祉会館（名古屋市中区大須）
参加者数	108名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費税の軽減税率制度について 講 師：名古屋国税局 課税第二部 消費税課 消費税係 国税実査官 伊奈田 有花 氏 ・ キャッシュレス決済の準備について 講 師：株式会社ゼウス 営業統括本部 加盟店営業本部 加盟店営業部 青山 俊介 氏 鉄本 陽治 氏